

「主な取組」検証票

施策展開	3-(12)-エ	離島を支える多様な人材の育成	
施策	①離島の産業・生活を支える人材の育成・確保		
主な取組	沖縄らしい風景づくり推進事業	実施計画 記載頁	311
対応する 主な課題	離島においては、少子化に加え若者の流出が著しいことから、本島に比べ高齢化が急激に進展しており、地域産業や地域づくりの担い手が不足している状況にある。このため、離島産業の活力増大や住民生活の質の向上に貢献し、地域を活性化できる人材の育成・確保が課題である。		

1 取組の概要(Plan)

取組内容	風景・まちなみの再生を先導する地域に根ざした風景づくりリーダー等の育成する。						
年度別計画	24	25	26	27	28	29～	実施主体
	プログラム作成	50人 講習修了数			→	→	県
	景観形成人材育成 (リーダー養成講座、コーディネーター派遣等)						
担当部課	土木建築部 都市計画・モノレール課						

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

平成24年度実績				
事業区分	予算	決算見込	活動内容	備考
沖縄らしい風景づくり推進事業	90,996	87,433	赤瓦等職人、文化資源を活用したまちづくりリーダーを育成するため、風景づくりに係る人材育成計画を策定した(平成25年3月策定)。【一括交付金(ソフト)】	再掲 1-(6)-ア 63頁 3-(8)-ウ 257頁258頁 5-(5)-イ 379頁 5-(5)-ウ 381頁 5-(6)-イ 389頁
活動指標名			計画値	実績値
プログラム作成			1	1
—			—	—
推進状況	取組の効果			
<input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> やや遅れ <input type="checkbox"/> 大幅遅れ <input type="checkbox"/> 未着手	平成24年度に風景づくりに係る人材育成計画を策定したことにより、円滑かつ適正に風景づくりに係る人材育成を実施することができる。風景づくりに係る人材育成が実施されることにより、良好な景観形成に必要な人材が育成され、沖縄らしい風景づくりに寄与する。			

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

平成25年度計画			
事業区分	当初予算	活動内容	備考
沖縄らしい風景づくり推進事業	3,554	平成24年度に策定した計画に基づき、風景づくりに係る人材育成を実施する。【一括交付金(ソフト)】	—

様式1(主な取組)

(3) これまでの改善案の反映状況

現時点で特に改善点はないと考える。ただ、平成25年度の当初予算では当該取組に係る経費が計上されていないため、取組の実施に向け補正予算で計上する必要がある。

(4) 成果指標の達成状況

成果指標	基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
離島における工芸産業従事者数	415人 (22年度)	445人 (23年度)	430人	30人	1,707人 (22年度)
参考データ	沖縄県の現状			傾向	全国の現状
-	-	-	-	→	-
状況説明	現在、成果指標の達成に向け事業進捗中。 (参考)工芸産業従事者数の増のあたっては、県民の工芸産業に対する意識向上が必要なため、地域住民を対象に、地域景観を形成する赤瓦等の歴史や修復技術などの講習会を開催する。				

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境など)

平成25年度予算要求時期では平成25年度の具体的な事業内容が決まっていなかったため、平成25年度当初予算では当該取組に係る経費が計上されなかった。計画どおり取組を推進するために、策定した計画を基に、平成25年度補正予算の計上を図る必要がある。

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

平成24年度に策定した計画を基に、平成25年度の補正予算での計上に向け、取り組んで行く必要がある。

4 取組の改善案(Action)

平成25年度9月補正予算に風景づくりに係る人材育成の経費を計上し、計画通り取組を推進する。